

深い歴史に育まれた京の美意識が、鬼才画家・若冲の世界を織り成す。



鳥獸花木図屏風(右隻)

伊藤若冲もその技法に魅せられた

特別展

西陣織の世界

2020 $\frac{1}{10}$ FRI $\frac{4}{5}$ SUN 10:00~17:00
〈入館は16:30まで〉

休館／月曜日(祝日の場合は翌火曜日)



四条烏丸

西陣織あさぎ美術館

NISHIJIN ASAGI MUSEUM

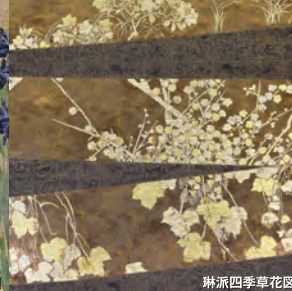


琳派 rimpa

琳派を象徴する作品と歴代作家たちの情熱に思いを馳せながら精緻に織り上げました。



燕子花図



琳派四季草花図

仏教伝来 buddhism

西陣最高の織技術を駆使し日本の文化といにしえの心を写実的に織り上げました。



十三仏 般若心経



吉祥天立像

印象派 impressionism

印象派の特色である光。様々な織技法でペイントタッチを表現し優美に織り上げました。



モネ「睡蓮の池」



ゴッホ「ひまわり」



絹と黄金の茶室



日月山水図屏風

若冲 × 西陣織

受け継がれし雅と技巧

日本最古の伝統産業である西陣織は、平安京より受け継がれた美意識を縦糸に、職人たちの匠の技を横糸に織り継がれ、多くの人々を魅了し続けてきました。そして伊藤若冲は、傑出した想像力で本質を見抜き、対象を観察凝視して形態の細部までも緻密に写し描いた江戸中期の天才画家。独創性に満ちた空間表現と装飾効果によつて主観性の強い画面に再構成する作風は現代でも高い評価と関心を集めています。この度の作品展では、西陣織のなかでも最上級の織技術「1800口織ジャガード」を取り入れて織り上げ、若冲芸術の世界を精緻に表現しました。繊細な描写や大胆な構図、豪華な色彩に満ちた至高の芸術をご堪能ください。

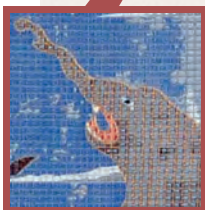
丸帯「若冲」



袋帯「鳥獣花木図」



袋帯「花鳥」



若冲の技法のひとつである「柙目描き」(縦横1センチの方眼に彩色を施す方法)は、西陣織の設計図・紋図を参考に考案されたと考えられており、柙目の数は両隻併せて86000個あるといわれている。



翠帳「動植絳絵」



主催：西陣織・丹後織物フォーラム実行委員会 共催：西陣織あさぎ美術館
後援：京都府・京都市・京博連 京都市内博物館施設連絡協議会・西陣織工業組合
協力：文化庁 地域文化創生本部 協賛：塚喜商事株式会社

【開 館】10時～17時 (入館は16時30分まで)
【休館日】月曜日(祝日の場合は翌火曜日)、年末年始、お盆期間(8月中旬)、展示替え期間
【入館料】一般：500円[400円] 大学生・高校生：400円[300円] 中学生以下：無料
※大学生以下の方は年齢のわかるものをご提示ください。 ※[]内は20名様以上の団体料金

- 電車・バスなど公共交通機関でお越しの方
阪急京都線「烏丸駅」23番出口 南へ徒歩3分/地下鉄烏丸線「四条駅」6番出口すぐツカキスクエアより、1階にて受付後エレベーターで7階へお上がりください。
- お車・自転車などでお越しの方
当館には、駐車場・駐輪場はございません。公共交通機関でお越しください。



四条烏丸

西陣織あさぎ美術館

NISHIJIN ASAGI MUSEUM

〒600-8412 京都市下京区烏丸通仏光寺上ル 二帖半敷町661 ツカキスクエア 7F
Tel.075-353-5746 Fax.075-343-1150 E-Mail: asagi-museum@tsukaki.com
<https://asagi-museum.jp/> ツカキグループ

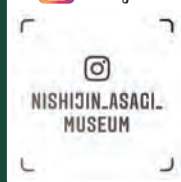
次回
特別展

2020

4/24 FRI ▶ 6/28 SUN



Instagram



このネームタグをスキャンして、西陣織あさぎ美術館公式Instagramのフォローをお願いします。